

〈解答〉

- ① 1 (1) イ→ウ→ア (完答)
(2) ア
(3) 過密
(4) 〔例〕政治や経済の中心となっている
- 2 (1) ウ
(2) ① X：リアス Y：養殖漁業 ② 潮目〔潮境〕(漢字2字)
- 3 (8月)16(日)午前7(時)(完答)

配点 ①1(4)は2点, 他は各1点 10点満点

〈解説〉

- ① 1(1) 日本は少子高齢社会に変化してきたことから、人口ピラミッドは、富士山型からつりがね型、そしてつぼ型へと変化している。
- (2) 高齢化とともに少子化が進んだ日本は、総人口に対する65歳以上の人口割合が増え、世界でも高齢化が最も進んだ国の一つである。日本の人口推移の特徴の一つは、少子高齢化が他国に類を見ないほど急速に進行したことである。
- (3) 過密とは、人口や産業などが一部地域に過度に集中した状態で、交通混雑、ごみ処理問題、騒音などの公害による生活環境の悪化などが問題となっている。
- (4) 地方中枢都市とは、いくつもの県などからなる地方において、中心的な役割を果たしている都市である。地方を管理する行政や国の出先機関、大企業、銀行などの支店が多く集まっている。九州地方の福岡市、中国・四国地方の広島市、東北地方の仙台市、北海道地方の札幌市などである。
- 2(1) 第一次産業は農業・林業・水産業など、第二次産業は鉱業・工業・建設業など、第三次産業は商業・運輸業・通信業・金融業・サービス業などの産業である。日本の国内総生産は、第三次産業が大きな額を占めている。Aは第三次産業の割合が80%以上で、第一次産業の割合が低い東京都、Bは第一次産業の割合が高めで、第三次産業の割合が低めの青森県である。
- (2)① リアス海岸は、山地が海に沈み込み、谷の部分に海水が入り込んでできた出入りの多い海岸である。波がおだやかで水深が深いことから天然の良港として使われ、貝やわかめなどの養殖が盛んに行われている。
- ② 寒流の親潮〔千島海流〕と暖流の黒潮〔日本海流〕がぶつかる太平洋の日本近海は、異なる性質の海水がぶつかる潮目〔潮境〕となっており、海底の栄養分がまき上げられてプランクトンが集まるので、世界有数の漁場となっている。
- 3 経度差15度で1時間の時差が生じるので、経度差180度は、 $180 \text{度} \div 15 \text{度} = 12$ 時間の時差になる。日付変更線を基準に西から1日が始まるので、日本はリオデジャネイロより12時間早い時刻となる。